

小規模ゴミ焼却施設用パネルボイラ式排熱回収発電システムが 第37回優秀賞エネルギー機器表彰 日本機械工業会会長賞を受賞

Hitz日立造船株式会社は、このほど、一般社団法人日本機械工業連合会主催の「第37回優秀省エネルギー機器表彰」において、「日本機械工業連合会会長賞」を受賞した。受賞したのは、同社の「小規模ゴミ焼却施設用パネルボイラ式排熱回収発電システム」で、第35回（2014年度）に「最適反応制御型高効率無触媒脱硝装置（NeosNCR®）」の「資源エネルギー庁長官賞」以来、2年ぶりの受賞となる。

優秀省エネルギー機器表彰とは

一般社団法人日本機械工業連合会が主催する表彰制度で、優秀な産業用省エネルギー機器の開発、実用化を通じて、エネルギーの効率的利用の促進に貢献していると認められる企業、企業グループを表彰するもの。1980年度より、毎年実施されており、特に優秀な省エネルギー機器が、「経済産業大臣賞」、「資源エネルギー庁長官賞」、「日本機械工業連合会会長賞」に選定、表彰される。

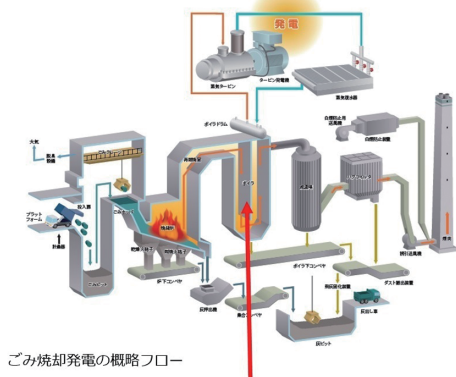
「小規模ゴミ焼却施設用パネルボイラ式排熱回収発電システム」とは

今回賞に選ばれた「小規模ゴミ焼却施設用パネルボイラ式排熱回収発電システム」とは、従来の複雑な構造をしたボイラとは異なり、同社が開発した、4枚のパネルを組み合わせるだけで製作が可能なパネルボイラ®を使用することにより、ボイラの製作費・工事費を低減することが可能。また、シンプルな構

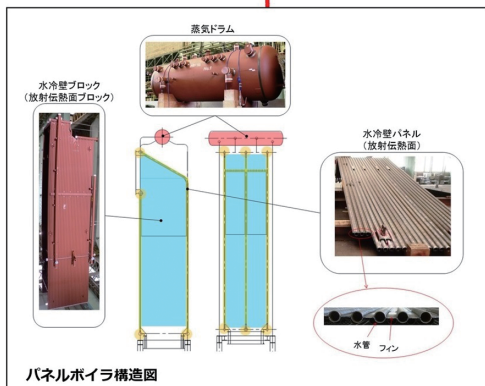
造かつ付属設備が少ないため、導入後のメンテナンスや運転も容易となる。つまり発電設備がないゴミ焼却施設において、熱回収率を向上させ、施設運転の電力使用量やCO₂の削減を可能にするもので、ランニングコストの低減という点からも投資回収しやすく費用対効果のある

システムです。自治体の課題解決、よりよい施設運営に寄与できるものと考えている。

同社では、今回の受賞を機に、さらなる業界の発展および地球環境の保護のさらなる貢献を目指している。



ゴミ焼却発電の概略フロー



パネルボイラ構造図

小規模ゴミ焼却施設用パネルボイラ式排熱回収発電システム